

2013年5月26日 群馬県太田市
太田市民オリエンテーリング大会

大会概要

平成25年5月26日に太田市民オリエンテーリング大会が開催されました。運営は、太田オリエンテーリングクラブ7名で実施しました。毎年、この時期に同場所で大会を開いていますが、100名弱の参加者を集めています。地方クラブの開催なのでこのくらいの規模でちょうどいいかなと感じています。

競技方法は、ここ10数年はスコアオリエンテーリング形式で行っています。

コントロールのチェックはクレヨンを用いています。県内のオリエンティアから意外と評判がよく、ずっとクレヨンチェックとしています。

開催決定から

おおむね年明けくらいに開催日と場所を決定し、インターネットを通じて参加者の募集をしますが、大会の性質から当日参加やぎりぎりの申込が多く参加者が集まるかどうかやきもきします。今年は、例年より1週遅かったですが、ボーイスカウトの方の申込が多かったです。

大会は市民大会ということで、太田市から補助をいただいているので、太田市民は参加費無料、また市外でも1人500円と安い金額設定にしています。そのかわり、運営は少人数で最小限にとどめています。

大会当日をむかえて

大会当日は、心配された雨は降らなくて暑い一日になりそうでした。コントロール設置は、7時くらいから準備を始めます。山を散歩している方々にあい、朝はとてすがすがしいです。毎年開催で、運営者も慣れてきていることから、コントロール設置はスムーズにいきました。

受付は9時からですが、その前から来ていた方たちもいました。今年は全体的に参加者が少ないかなと話していたところ、受付時間終了ころに多くのボーイスカウト（中学生）が来て、なんとか総数70人の参加者になりました。県内の常連オリエンティア・女性の参加者が例年にくらべ少なかったようです。

競技スタート

スタート地点は、会場からすぐ近くのため歩いての移動です。今年は、時間ぎりぎりに申込が多くあったためすこしあわただしかったです。スタート時間10時30分の前には、準備が来ました。

太田市民大会では、スタート前に開会式・競技説明のほか「準備体操」の時間を設けています。学校の体育やクラブ活動のはじめの準備運動のようにみんなで体を動かして、大会中みなさんが怪我のないように心がけています。



スタート時間おおむね5分前に地図を渡してどのように回るか作戦を考えていただきます。初めての参加者たちにはこのときにも説明を行ったりします。（受付時にも初心者説明はします）

10時30分になりスタートをしました。北側の山から回る人、南側の住宅地から回る人に分かれて散っていきましました。



高得点をめざして疾走

コントロール数は40個、制限時間は90分としました。ここ数年はすべて回ってきてしまう「満点者」は出ていません。山がいくつかに分かれていてまた傾斜も多いトレインの性質上、かなりの健脚者でないとい回りきれないのかもしれない。

制限時間の15分前からゴールに選手が入ってきました。

ゴール・表彰式

ゴールするのは、制限時間の間際が多いですが、時間過ぎてからのゴールもあります。（1分当たり6点減点です）

コントロールカードは、クレヨンでチェックしているため、手計算での集計となります。だいたい午後1時ころ順位が確定し、1時15分ころから表彰式を行います。

表彰までの時間は、お昼を食べて待ってもらうほか、クラブ員による「マジック」を見てもらって、時間をつないでいます。マジックは特にこどもには評判がいいです。



表彰式まで残っていただいた方には、安価なものですがそれぞれに参加賞（今年は子供用におかしも用意）を差し上げています。

大会全般

今回の大会で最高点を取ったのは、男子上級の濱野孝博さん（太田市）で満点700点のところ450点でした。前回同場所での最高点が590点でしたので、今回は快晴に恵まれたため参加者の体力も消耗されてしまったと思われる。

本大会は、オリエンテーリング愛好者には十分に楽しんでもらい、また初心者にもオリエンテーリングを知ってもらおうと多くの方に参加しやすいようにと努めています。来年もおそらく同時期に開催しますのでよろしくお願ひします。

（太田OLクラブ 金谷）